【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年5月7日(2024.5.7)

【国際公開番号】WO2023/042753
【出願番号】特願2023-548445(P2023-548445)
【国際特許分類】
C08J 5/18(2006.01)
B32B 27/30(2006.01)
C08L 67/04(2006.01)
C08L 51/04(2006.01)
B65D 1/00(2006.01)
B65D 1/30(2006.01)
B65D 65/40(2006.01)
【FI】
C08J 5/18 CER
C08J 5/18 CET
B32B 27/30 B
C08L 67/04
C08L 51/04
B65D 1/00 111
B65D 1/30
B65D 65/40 D

【手続補正書】
【提出日】令和6年2月7日(2024.2.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ブタジエンゴムを含有するポリスチレン系樹脂と、ポリ乳酸樹脂とを含有する基材層を備え、基材層中のブタジエンゴムのメジアン径が６μｍ未満であり、基材層中のブタジエンゴムの含有量が３．０質量％以上７．０質量％以下である樹脂シート。
【請求項２】
基材層中のポリ乳酸樹脂の含有量が１質量％以上２５質量％以下である請求項１に記載の樹脂シート。
【請求項３】
基材層において、ポリ乳酸樹脂はポリスチレン系樹脂中に分散している複数の分散相を構成する請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項４】
基材層中のポリスチレン系樹脂及びポリ乳酸樹脂の合計含有量が９０質量％以上である請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項５】
基材層の一方の面に積層されたポリスチレン系樹脂を含有する表皮層と、基材層の表皮層を有する側の面とは反対側の面に積層されたポリスチレン系樹脂を含有する下皮層と、を更に備える請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項６】

表皮層及び下皮層の平均厚みは、樹脂シートの平均総厚みに対し、それぞれ１％以上１５％以下である請求項５に記載の樹脂シート。
【請求項７】
平均総厚みが２００μｍ以上１３００μｍ以下である請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項８】
基材層は、白色顔料を１ｐｈｒ以上５ｐｈｒ以下含有する請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項９】
バイオマス度が０．１質量％以上２０質量％以下である請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項１０】
ＪＩＳ　Ｋ７２１１－１：２００６に準拠して測定されるデュポン衝撃強度が２．０Ｊ以上である請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項１１】
ＪＩＳ　Ｐ８１１５：２００１に準拠し、長手方向がＭＤ方向に平行な試験片を採取して耐折強さ試験方法を実施すると、破断するまでの往復折曲げ回数が平均で３００回未満である請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項１２】
ＪＩＳ　Ｐ８１１５：２００１に準拠し、長手方向がＴＤ方向に平行な試験片を採取して耐折強さ試験方法を実施すると、破断するまでの往復折曲げ回数が平均で３００回未満である請求項１又は２に記載の樹脂シート。
【請求項１３】
請求項１又は２に記載の樹脂シートを備える成形容器。
【請求項１４】
前記樹脂シートにはノッチが形成されている請求項１３に記載の成形容器。